

糸田町議会だより 第14号



松ヶ迫2号墳は昭和53年の発掘調査後、役場の敷地内に移築。



古ふんって
なーに？



パレンちゃん

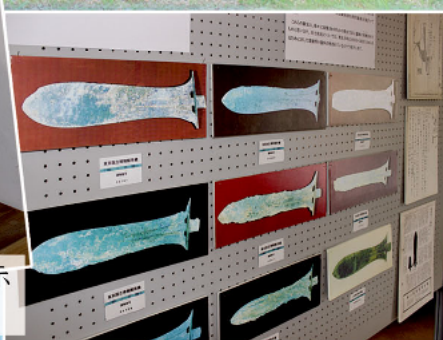
村で大きな力
をもった人た
ちのお墓のこ
とだよ。



ボンカン君



糸田町歴史資料館展示
松ヶ迫遺跡出土品等



6月定例会

おもな内容

- 執行部紹介 p2
- 議会のしくみ p3
- 一般質問(町政を問う) p4 ~ p9
- 委員会審査 p10 ~ p11
- まちはどうなっしようと p12

学童クラブがリフォーム
されるよ。
くわしくは10ページに
載ってるよ！



ギカイくん

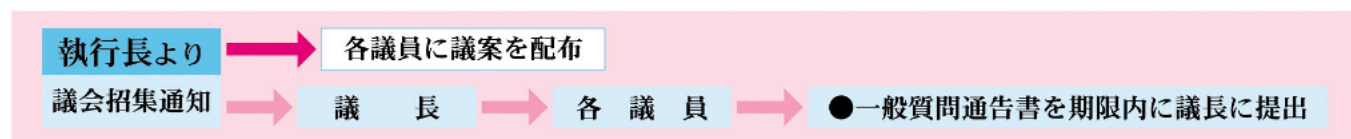


たよりちゃん



糸田町の議会のしくみ

定例会【年4回】3月・6月・9月・12月



議会運営委員会の開会

・議会を円滑に運営するための協議機関 ・議長の諮問機関
・会議規則委員会条例等を協議する。また議会日程などを審査する。

審議内容

- ・一般質問の順番・委員会の付託
- ・請願・陳情の取扱い・議事日程・会期日程

本会議・初日

□会期の決定 □議案の上程
□諸般の報告(例月出納検査報告・委員等の報告・系統議長会等の報告・一部事務組合議員の報告)
□一般質問(一問一答・50分以内)
□議案の委員会 **付託** (※付託とは頼んで任せること)

建設厚生常任委員会

◆所管課(住民課・福祉課・土木課・建築課・水道課・病院)
●付託された関係議案を審査する。

総務文教振興常任委員会

◆所管課(総務課・税務課・地域振興課・教務課)
●付託された関係議案を審査する。

議会広報常任委員会

◆議会だよりの編集・発行

特別委員会

前年度分の決算議案を付託するために、「決算特別委員会」を9月議会で設置する。

特別委員会

今定例会で、「開発促進等及び防災対策特別委員会」を設置した。

本会議・最終日

□委員長報告・質議 □議案の討論採決 □閉会中の継続審査の申し出 等

議会より選出された一部事務組合議員

下田川清掃施設組合議員

(糸田町・福智町で構成)
・竹田 ・村上
・中原 ・城島
◆糸田町、福智町のゴミ処理、し尿処理に関すること。
◆予算審議等

田川郡東部環境衛生施設組合議員

(田川市郡で構成)
・村上 ・中原
・城島 ・井手元
◆田川市郡で環境衛生施設建設中。
◆予算審議等

田川地区水道企業団議員

(糸田町・福智町・川崎町・田川市で構成)
・田中 ・井手元
◆水道事業予算審議
◆ダム事業関係協議

田川地区斎場組合議員

(田川市郡で構成)
・城島
◆運営に関する予算審議等

田川地区消防組合議員

(田川市郡で構成)
・小嶋
◆消防運営の予算審議等

市町村等が、行政サービスの一部を共同でおこなうことを目的として設置する組織のことだよ。

一部事務組合ってなに？

執行部紹介

執行部

教育長
福澤 秀昭

町長(執行長)
佐々木 淳

副町長
森下 慶治

総務課
電話26-1231
課長 谷川 雅浩
主な仕事
○消防・防災・交通安全対策
○職員の人事・給与
○財政・町財産管理
○選挙管理委員会

税務課
電話26-1233
課長 村上 一志
主な仕事
○各種の町税賦課徴収
○固定資産の評価
○債権対策班(税等の未納者対策)

住民課
電話26-1235
課長 河端 高博
主な仕事
○国保・年金・戸籍
○ゴミ・衛生
○保健センター事業

福祉課
電話26-1241
課長 平 直修
主な仕事
○生活保護・介護・高齢者・障害者福祉
○児童福祉・保育所
○隣保館・社会福祉センター事業

土木課
電話26-1242
課長 加治 昭生
主な仕事
○土木・道路・河川・鉱害
○労働対策事業
○国土調査

建築課
電話26-4020
課長 長尾 浩昭
主な仕事
○公営住宅の建設、処分、管理
○建築関係

地域振興課
電話26-4025
課長 井上 淳
主な仕事
○商工業・農林業
○観光・産業の活性化
○総合開発計画等

水道課
電話26-1755
課長 田中 浩一
主な仕事
○水道事業全般

町立病院
電話26-0111
事務長 谷口金次郎
主な仕事
○病院事業
・外科・内科
・小児科
・リハビリ

学校教育 教務課
電話26-3788
課長 尾崎 満敏
主な仕事
○学校教育・社会教育
○町民会館の運営、管理
○人権教育、同和教育

議会事務局 電話26-4353
主な仕事
○議会事務全般
○監査事務全般

局長
田崎 明夫

係長
大原 総一郎

町政を問う!!

一般質問とは

議員が町の仕事全般について、質問したり、政策提言をおこなうことで、糸田町議会では通常一人50分以内でおこない、議会だよりには、要約したものを掲載しています。

3番 小嶋 康子 議員



Q 介護予防ポイント事業「転ばぬ身体づくり」教室を増やしてはどうか。

A 増やすことを目標に、努力する。

質問 音楽に合わせてボールを使う体操「転ばぬ身体づくり教室」が定員を超え、抽選になっていて「毎年継続して参加したいので教室を増やしてほしい」と町民の声がある。どの教室も好評のようだが、

介護予防ポイント事業はポイントがたまると最高3千円もらえるという楽しみがある。ぜひ教室を増やしていただきたい。

答弁(町長) 教室の場所の確保。他の教室の利用状況もある。それを支える財源づくりに頑張りたい。教室を増やすことを目標に努力する。



Q 町営住宅の危険箇所などの点検修繕はいき届いているか。

A(課長) 点検は実施した。修繕は住民の要望により個別に対応している。

A(町長) 今後約20年間は町営住宅の建て替えを切れ間なく進める状況である。

質問 町の総合計画の中に、公営住宅等長寿命化計画に基づき老朽化した町営住宅の計画的な建て替え改修等の整備に努めるとあるが、危険箇所などの点検修繕などは、いき届いているのか。

堀川団地に住んでいる方から台所の天井と壁の継ぎ目が溝のようになっていて、天井から粉のようなものが落ちてきてストレスを感じられていた。災害があつた時、組で取りまとめて被害の報告もしたことがあると言われた方もいた。堀川団地に限らず、早急な建て替えが必要だが、まずは、危険な状況にある住まいに対しての対応整備を問う。

答弁(課長) 危険箇所の点検は、昨年8月より12月にかけて全町営住宅の点検を実施した。

Q 部活動指導員が制度化されたとが今後、取り入れていく考えがあるか。

A 適切な方がいれば、入れたい気持ちには持っている。

質問 部活動指導員が今年4月から制度化された。糸田中学校は全職員が、顧問になっている。毎日の部活動の練習、そして試合が土曜日、日曜日に入っている。先生の休日が全くない。部活動指導員が他の自治体で徐々に普及し始めて、取り入れているが糸田町は、今後どのように考えているか。

答弁(教員) 顧問教師については校長、教頭、教師がならなければならない、外部からは入れられないが、指導員は適当な人が居れば、入れる体制はとりたい。

Q 年間の家賃収入は幾らか、何年での完済を見込んでいるか。

A 年間収入は1680万1200円。25年9カ月後に回収できる。

修繕は、住民の要望により、個別に対応をしている。町内全域をパトロール、危険であると判断したところは住民の声がなくとも修繕を実施していきたい。

答弁(町長) 45年から50年経過の住宅はそれ以上の年数がたつと危険な状態で、おそらく今後20年間は町営住宅の建て替えを切れ間なく進める。

スピード感をもって対応できるように頑張っている。

Q 一戸建ての空き家の現状と住宅確保のための活用を問う。

A(課長) 空き家304戸。空き家等対策協議会の意見も伺いながら今後検討。

A(町長) 危険なものは解体、利活用できるものは再生住宅対策が進むと思う。

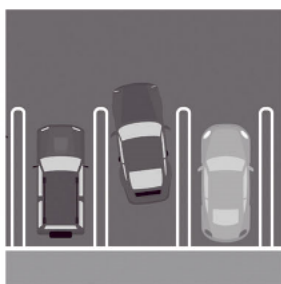


質問 宮床団地は造成から建物の建築に数億円かかっている。家賃収入は幾らで何年で家賃収入での完済を見込んでいるか。

答弁(課長) A棟B棟の建設費用は10億826万8560円で、国からの交付金を差し引いた、5億9454万2085円が本町の負担。家賃収入は緩和措置として、段階的に金額を上げ6年目に正規家賃になる。正規家賃の年間収入は1680万1200円で、25年9カ月後に本町負担分を回収できる。

質問 駐車場問題について。現在、1世帯に1台の割り当てだが、今後は、1世帯に2台以上は車があると考えて駐車場の確保をしなければならないのではないか。A棟B棟はフリースペースの駐車場がないが、増設、整備をどう考えているか。

答弁(課長) 1世帯1台が基本であり、フリースペースの設置、駐車場の増設は敷地の広さ、管理の問題から難しい。



1番 山田 陽一 議員

Q 小児科が復活したことによりどう変わったか。又、今後の方向性は。

A(課長) 全体の影響は今のところない。

A(町長) 運営審議会の進捗状況を重視して見守っていききたい。

質問 平成29年1月より、小児科が復活したことで、小児科また病院全体がどう変わったか。

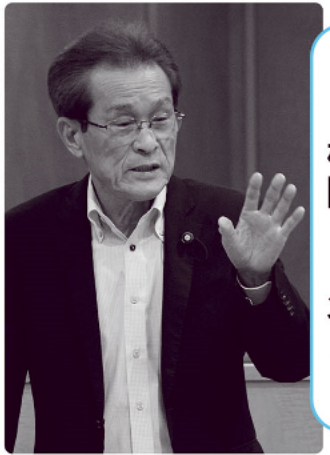
答弁(事務長) 平成22年から閉鎖までの分を参考にみると月の患者数が300人前後。開設後、3カ月間で343人。以前と比べると大分少ない。今後は小児科が開設されたことを、広報等で進めていきたい。病院全体の影響は、今のところない。



質問 今後の方向性をどのように考えているか。緑ヶ丘病院はずっと赤字が続いている。内科、外科、小児科、整形外科があるがそれで今の状況にある。例えば、特化した科を作って患者さんを町立に呼び込むとか工夫をして今の状況をどう打開するか考えなければならないのではないか。

答弁(町長) 建物だけを考えた場合、もう建て替えるしかない。そうすると、どのような医療機関、規模、診療科目が必要かが町立病院運営審議会で議論される。審議会の方向性を重視したい。

7番 松岡 久 議員



Q 独居高齢者で身寄りのないひとり暮らしの実態について問う。

A ひとり暮らしの実態は把握完了。身寄りのない方については民生委員に調査をお願いする。ひとり暮らしの方の中には周囲との接触を嫌う傾向も有る。訪問の趣旨を理解し協力頂くためにも訪問マニュアルを作成し、近日常に訪問調査を実施したい。

質問 平成27年度の内閣府が調査したひとり暮らし高齢者に関する意識調査結果の中から一部紹介する。日常生活での不安は、健康や病気の事が一番高くなっている。具合が悪い時、病院に自力で行けない、そんな不安を解消する行政のサービスを提供する為にも、実態を調査・把握する事は優先する課題、改めて独居高齢者で身寄りのないひとり暮らしの人は町内に何人いるのかを問う。

貴船団地車両通行問題はいろんな課題を抱えている、長年の課題である県道問題について具体的な計画を立て、早くこの問題について解決するよう推進して

答弁 把握が完了している。身寄りのない方については民生委員に調査をお願いする。ひとり暮らしの方の中には周囲との接触を嫌う傾向も有る。訪問の趣旨を理解し協力頂くためにも訪問マニュアルを作成し、近日常に訪問調査を実施したい。



Q 県道香春糸田線道路拡幅工事について県土整備事務所の対応を問う。

A 近々のうちに三者協議を具体化して前に進めていきたい。

質問 貴船団地車両通行問題はいろんな課題を抱えている、長年の課題である県道問題について具体的な計画を立て、早くこの問題について解決するよう推進して

貴船団地車両通行問題はいろんな課題を抱えている、長年の課題である県道問題について具体的な計画を立て、早くこの問題について解決するよう推進して

頂きたい。

県土整備事務所の副所長が言っている、県・田川市・糸田町の今後の予定と町長が代案として提案したその後の県土整備事務所の対応について問う。

答弁 県道香春糸田線道路拡幅工事について、5月19日に三者の事務レベルで会議を実施。主な協議は、貴船団地から西ヶ浦団地への県道の新設工事、それに伴う市道・町道への振替問題、県土整備事務所の所長ともお会いし打合わせをした。近々、三者協議をして前に進める。



Q 糸田町立緑ヶ丘病院改革プランについて問う。

A 病院の再建・建てかえは、町立病院運営審議会の中で協議していく。

質問 改革プランには、患者数の増加に係る活動をおこなうとある。医療収益が平成27年度は7億700万円、平成28年度の見込みは6億7千万円、約5%ほど低くなった理由について問う。

答弁 診療報酬の改定、入院患者、外来患者が減ってきて回復には至らなかった。

質問 繰入金比率が高くなるにつれ厳しい財政に悪影響を及ぼし、住民サービス低下につながる悪循環が想定される。そのような状況を前提にした改革プランを目指すべき、町長の見解を問う。

答弁 5月25日に第1回目の町立病院運営審議会が開催。努力目標の数値は実現できない数値ではない、病院の再建・建替えは町立病院運営審議会でも協議していく。

9番 中原 詔蔵 議員



Q 庁舎内の洋式便器へのウォームレット取り付けについて問う。

A 町民の皆様が快適に洋式トイレを利用していただける方向で検討。

A 利用頻度の高い箇所、障害者、こういったところに重点をおいて検討したい。

質問 季節は梅雨入りをし、季節は夏へと変わる。この時期では余り感じないが、冬の季節に庁舎内の洋式トイレを利用するとき、便座が氷のような冷たさを感じる。庁舎内の1・2階のトイレについては、住民の方たちも利用されることもあるので、洋式便器の全てにこの便座を温めるウォームレットをぜひ取り付けていただきたい。

答弁 現在、庁舎及び住民センターの男性・女性、障害者用、

合わせて洋式便器17台において、暖房便座となっておりません。特に冬場においては、座ったときに冷たいという不快な思いをさせている状況である。町としては、庁舎のみならず、町全体の公共施設について改めて洋式便器の状況調査をおこないたいと考えている。特に住民の皆様の利用頻度の高い箇所及び障害者用のトイレを優先的に各施設管理担当部局ともその必要性の検討をおこない、町民の皆様が快適に洋式トイレを利用していただける方向で検討したい。

答弁 2020年は東京でオリンピック、世界が日本を注目している。我々地方においても、こういうトイレの問題、環境問題、遅れをとることなく、いい提案だと思つたし、さつき課長が言つたように、住民の皆様の利用頻度の高い箇所、また障害者、こういったところに重点を置いて進めることを検討したい。

Q 平成29年度において、学童クラブ児童受け入れ実績について問う。

A 3月末時点で140名の申し込みがあり、申込者全員を受け入れた。



Q 教室の問題は、現実的にどうか。

A 1部屋40名程度が望ましいが、教室が足りませんので、環境整備を考えている。

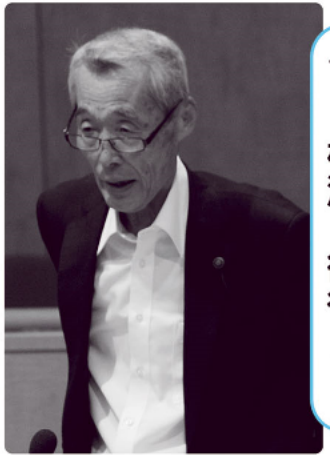
Q 糸田町奨学金給付の実績について問う。申込者が何名あったのか。

A 今年度新設された給付型の奨学金ですが、先日の審査会において定員の5名を決定した。

質問 さきの議会で糸田町奨学金給付条例が採択された。「学業成績が優秀であるにもかかわらず、経済的な理由により就学が困難な者へ奨学金を給付することにより、次代を担う有能な人材の育成を図るため」とこのように目的が述べられている。このような状況下の中において、申込者が何名あったのか尋ねる。

答弁 今年度新設された給付型の奨学金であり、条件に、学業成績が優秀にもかかわらず、経済的な理由により就学が困難という方に

11番 松瀬 征行 議員



Q 宮床「町営グラウンドの遊歩道マット」について、新しく整備を要望。

A 早いうちに予算化を進めたい。

質問 健康な身体をめざす町づくり。

住民の方々が朝夕刻、町民グラウンドで円周のウォーキングをされている。その住民の方から遊歩道マットが古くなっているのので新しく整備してほしいと要望があった。

遊歩道には膝や腰などを、保護、防護の為、円周にマットが敷設されている。長い年月の中でそのマットが確かにボロボロに風化している。住民の健康を守るためのウォーキングが身体を痛めれば逆効果だ。安心して

してウォーキングができる様に、実施時期を含め新しく整備に取り組んでいたきたい。

答弁 (町長) 現在、町民グラウンドの外周部分に遊歩道が設置されウッドチップという木製の緩衝材が敷き詰められている。平成17年度に設置されたウッドチップ自体が硬化し部分的に砂だらけになっている。

現在の調査で全面を取りかえた場合、700万円から800万円が予想されるので他の材料も研究したい。利用者も多いので早急に最善の方法で改善できる様に取り組む。



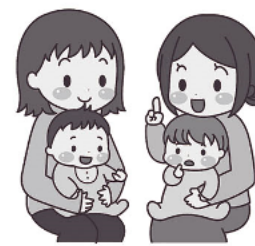
Q 赤ちゃんもイベントに参加出来る「移動式赤ちゃんの駅」実施を問う。

A 町主催のイベントに必要性等を考慮して検討したい。

質問 「移動式赤ちゃんの駅」は、乳幼児の子育て中の家族を支える為考案されテントになっている。

野外で開催するイベントに人目を気にせず、授乳やおむつ交換ができれば赤ちゃんを連れて気軽に安心してイベントに参加出来る。又、民間など他のイベントにも貸し出し可能な移動式赤ちゃんの駅の実施に取り組んでいただきたい。

答弁 (町長) 「移動式赤ちゃんの駅」の実施については、移動が可能なテントや折り畳み式おむつ交換台、授乳用椅子等一式で、一基約20万円から30万円の予算がかかる見込みである。準備してたくさんの方が利用してくれるのか、慎重に検討する。



6番 谷口 輝昭 議員



Q 祇園祭の県文化財申請の進捗状況について問う。

A 検討中であるとの返事はもらっている。

質問 この4年間において、どのような行動を起こし、また、どのようなアプローチをしたのか。

答弁 (教育長) 今後どういふところが問題点であって、どういふところを改善していくべきかという事までしっかり把握してくるようという指導を指示した。祇園祭については検討中であるという返事。

質問 私は文化財とは、歴史のある古いものを形として残っていて、また言葉として語り継がれて



いる。そして古文書、要するに文書として残っている。代々引き継がれたもの、したがって伝承、この伝承こそが文化財としての価値観である

と考える。この300年の伝統を持つ神を奉り、神社を奉り、担ぎ山笠を含めた一連の行事においての祇園祭を申請したのか。

答弁 (教育長) 昇き山を中心としたところの祇園祭を申請したと考えている。

Q 糸田版「祖父母手帳」の製作、配布について。

A 利用者の需要、予算や近隣市町村の動向を見て前向きに検討したい。

質問 子育ての考え方は、昔と今では大きく変化している。それをわかりやすく解説している祖父母手帳を配布する自治体が増えて

いる。祖父母手帳は、祖父母時代に対して今の子育ての常識を、親世代には昔の子育ての常識を理解してもらい、世代間ギャップを埋め、相互のコミュニケーションがより円滑に進むのに役に立つので糸田版「祖父母手帳」の製作、配布をされてはどうか。

答弁 (町長) 抱っこや授乳の時間、おむつ外しのタイミングや離乳食の進め方等、祖父母がかつて育児した時や環境も大きく変化している。今と昔の育児常識の違いを理解し、祖父母世代が地域の子育ての担い手となる事が目的だ。市町村の窓口や母子手帳の交付時に、配布している自治体が多い様だ。核家族が進む中、利用者の需要を含め今後前向きに検討したい。

Q 商品交換事業について。

A 来年にむけた成果、知恵を出して頑張る。

質問 道の駅で2500円以上買物をすると祭り当日だけ商工会の店舗のみ使える商品券交換事業で、道の駅の売り上げを上げる宣伝

効果と、商工会員に出店を促す効果と同時に、出店していただいた会員にも協力できる。この狙いというが効力はあったのか。

答弁 (課長) 効果といたしまして、道の駅及び町内小売店舗への経済効果も期待できると判断し実施した。交換率は40%にとどまる。

質問 もう一ひねりして、さらなる効果を上げるようにしていただきたい。

答弁 (町長) 来年に向けた成果、知恵を出して頑張る。

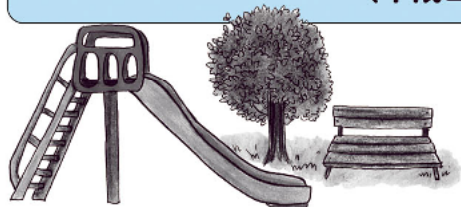


総務文教振興常任委員会

総務文教振興常任委員会とは…

主に、総務課・税務課・地域振興課・教務課に関する事項を審査調査します。

大熊分譲地整備工事費(公園整備) 約963万円 (平成29年度補正予算)



説明 設計委託料として別に42万円かかる。
分譲地の入居が70%を超えたので、地域住民から要望があり、公園を整備する。

要望 遊具の設置に関しては慎重にしてほしい。

訴えの提起 (専決処分)

説明

町営住宅に係る建物明渡等請求。

Q どのような経緯か。
悪質だったのか。

A 納付が一切なかった。

一般コミュニティ助成事業 (宝くじ助成事業)補助金 約250万円 (平成29年度補正予算)

説明

抽選により、6行政区に空調整備。



特定鉱害物件 関連等設計委託料 および工事費 約2,800万円 (平成29年度補正予算)

説明

浜田地集会所および防火水槽等解体撤去。

Q 火事の際の水利用は大丈夫か。

A 消火栓がある。浜川がある。

Q 跡地はどう利用するのか。

A 活用方法は未定。

※3月定例会より



「浜田地集会所等鉱害復旧打切り賠償金約5,940万円がある。」



多目的施設(ふれあい市等)設計委託料および建設費等 約2,237万円 (平成29年度補正予算)

◆地方創生拠点整備交付金(国) 約1,118万円 ◆地方債(借金) 約990万円 ◆一般財源(町) 約129万円

説明 起業意欲のある人に対して当分の間、無料で貸し出す。ふれあい市もこの施設に入る。町民の交流拠点としても使う。



建設厚生常任委員会

建設厚生常任委員会とは…

主に、住民課・福祉課・建築課・土木課・水道課・町立緑ヶ丘病院に関する事項を審査調査します。

学童クラブの改修工事 約452万円 (平成29年度補正予算)



◆補助率…国1/3 県1/3 町1/3
※事業は社会福祉協議会に委託している。

説明 定員増加のため工事をする。

Q どんなりフォームをするのか。

A 2部屋を増やす工事を予定。

非課税世帯への 臨時福祉給付金 △約1680万円 (専決処分) (平成28年度補正予算)

説明

対象者見込み1,850人に対して、実際の対象者が1,440人、給付済みは1,360人となった。

Q 対象者には周知が行き届いたのか。

A 再通知までしている。

Q 対象者を税務課で調べたりしないのか。

A 障害年金受給者はわかるが遺族年金者は課税対象ではないため税務課ではわからない。

老人福祉費の減額 △約310万円 (専決処分) (平成28年度補正予算)

Q 減額になっているのは。

A 入所したり、入院したり、介護サービスを利用したりして配食サービス等の利用者が当初見込みより減少したため。また、敬老祝金の対象者も減少した。



専決処分による糸田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

説明 均等割と平等割の軽減算定方法(軽減判定の際には擬制世帯主の所得を含めて算定をおこなう。)

前年中の所得が33万円以下の世帯	均等割額と平等割額の7割が軽減
前年中の所得が33万円+(27万円×被保険者数)以下の世帯	均等割額と平等割額の5割が軽減
前年中の所得が33万円+(49万円×被保険者数)以下の世帯	均等割額と平等割額の2割が軽減

(太字が今回の改正点です)

◆専決処分とは…地方公共団体の議会が議決または決定すべき事項を、特定の場限り、地方公共団体の長が議会に代わって処分すること。特定の場合とは緊急時で議会を招集する時間がない場合等がある。



平成29年第2回糸田町議会定例会（6月8日～6月16日）

	件名	結果	「○」賛成										「×」反対	
			山田	竹田	小嶋	田中	早麻	谷口	松岡	村上	中原	城島	松瀬	井手元
議 会 結 果	専決処分について（糸田町税条例の一部を改正する条例）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	専決処分について（糸田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	専決処分について（平成28年度糸田町一般会計補正予算）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	専決処分について（平成28年度糸田町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	専決処分について（平成29年度糸田町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	専決処分について（訴えの提起）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	糸田町道路標識の寸法に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	糸田町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	平成29年度糸田町一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	平成29年度糸田町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	町道路線の廃止について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※ 議長に採決権はないため「—」としています。可否同数の場合のみ裁決権を行使します。
※ 「欠」は欠席

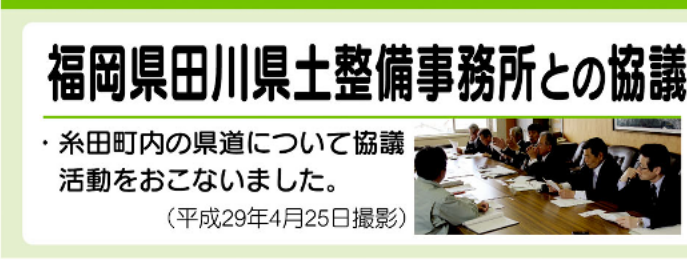
議会活動

4月		5月		6月	
日にち(曜日)	内 容	日にち(曜日)	内 容	日にち(曜日)	内 容
1日(土)	飯塚駐屯地観桜会	8日(月)	議会広報委員会	1日(木)	全国町村議会正副議長研修会(東京)
2日(日)	和太鼓たぎり祝勝会	11日(木)	糸田町奨学生選考委員会	2日(金)	福岡県町村議会議長会臨時総会
3日(月)	糸田小・中学校教職員着任式	15日(月)	田川郡町村議会議長会 福岡県暴力団追放地域決起集会(筑豊地区)	6日(火)	議会運営委員会 議会広報委員会
6日(木)	田川郡町村議会議長会	18日(木)	糸田町商工会通常総会	8日(木)	本会議初日
10日(月)	小学校入学式	21日(日)	中学校体育会	9日(金)	建設厚生常任委員会
11日(火)	中学校入学式 糸田交番落成式	22日(月)	東部避難所落成式	12日(月)	総務文教振興常任委員会
13日(木)	田植祭報告会(記録遺産)	23日(火)	田川防犯協会総会	14日(水)	議会広報常任委員会
14日(金)	建設厚生常任委員会協議会	24日(水)	主要地方道田川直方線延伸整備促進期成会 田川地域国道整備促進期成会	16日(金)	全員協議会 本会議最終日
18日(火)	議会広報委員会	25日(木)	町立緑ヶ丘病院運営審議会	23日(金)	田川農協総代会
25日(火)	県土整備事務所への協議活動	26日(金)	筑豊横断道路建設促進期成会 田川地区シルバー人材センター定時総会 田川広域観光協会理事総会	27日(火)	田川郡町村議会議長会 視察研修
28日(金)	田川郡町村議会議長会	28日(日)	小学校体育会	28日(水)	田川地区消防議会
		29日(月)	市民と自衛隊との音楽演奏会・音楽のゆうへ	30日(金)	議会広報常任委員会
		30日(火)	議長団説明		
		31日(水)	全国町村議会正副議長研修会(東京)		

議長交際費

議長交際費 執行状況（平成29年4月～6月）			
区 分	摘 要	支払金額	
4月 1 日	交 際 費 自衛隊飯塚駐屯地観桜会会費	6,000円	
4月 2 日	慶 弔 費 和太鼓たぎり全国大会優勝祝賀生花代	35,000円	
5月12日	交 際 費 阿武松部屋昇進祝	30,000円	
5月23日	慶 弔 費 香典 1件	10,000円	
5月28日	慶 弔 費 糸田町商工会通常総会祝儀	10,000円	
6月30日	交 際 費 日本母親大会代表派遣カンパ	3,000円	
合 計		94,000円	

糸田町公式
ホームページ
でも公開して
います。



入札結果

工 事 名	業 者 名	予定額(円)	金額(円)	落札率(%)
山ノ神法面保護工事	有限会社 坂本建設	3,278,000	2,819,000	86.00
宮床団地(第2期)解体撤去工事(1工区)	(有)河端建設	12,209,000	8,000,000	65.52
宮床団地(第2期)解体撤去工事(2工区)	塔明工業(株)	10,531,000	6,919,000	65.70
桃山地区配水管布設替工事	ケイエス(株)	14,632,000	12,860,000	87.89
上糸田地区配水管布設替工事	(有)田川エンジニアリングサービス	10,178,000	8,965,000	88.08

未来の宝

いとだつ子

スポーツ少年団

バドミントン



練習会場の町民体育館に入ってきた小学6年生の女子2人に聞いてみた

「バドミントンをしてどうですか。ー
なーんか楽しい。フツーに楽しい。
めっちゃきつくない。中学校に行っても
続けたい。」

「ほんわかと語ってくれた。ー
ー代表の中藤清子氏に聞いてみた。ー
始めたのはいつからですか。」

中藤氏 5年生のときに始めた子どもたちが、現在22歳
になっているので、平成18年ごろかな。最初は

男子ばかりでしたよ。今は女子ばかりになっていますが。

練習を見ていると指導もする中藤氏が「身体が逃げている。怖くない、
はい、もう一回」「打ったらすぐにラケットを上げるー」なかなか打ち返
すことができない新しいメンバーへの丁寧な指導の様子を見ながら、女
子2人がなーんか楽しいと言った意味が理解できた。

バドミントンは相手を威嚇するよつな声は上げてはいけないそうだ。
試合中に出すと減点になることもある。

紫のユニフォームに糸田の「i(あい)」とシャトル(羽)で中藤氏がデザイ
ンした素敵なマークがついていた。子どもたちがキラキラと輝いて見える。
熱心な指導者のもと「未来の宝」いとだつ子、ガンバレ!!



「議会だより」アンケート募集中!

皆様の声をお聞かせください。

- 設置場所
- ・糸田町役場1階 住民課前
 - ・糸田町役場3階 議場傍聴席入口
 - ・糸田町社会福祉センター 入口正面

発行責任者/ 議長 井手元 正 人

問い合わせ/ 糸田町議会事務局

〒822-1392 糸田町1975番地1 電話26-4353

〈5月より新しいメンバーになりました〉



議会広報常任委員会

委員長 小嶋康子・副委員長 城島信幸

委員 田中隆之・早麻章三・谷口輝昭・村上秀二

町民のみなさんといっしょに
「読まれ・親しまれ・伝わる」
議会広報の作成に取り組んで
まいります!!



現在、中学校の体育館前には藤棚である。
入生の為に、この藤に負けるな、が
んばれ、1年生」と書いた看板を立
ててくれた。会館を出る際、もう一
度先生の写真を振り返り、よく大き
な声で語りかけてくださった先生の
声が傍らに聞こえたようだった。
“この藤に負けるな、がんばれ、
広報委員” (広報委員 村上 秀二)

藤の苗木を購入し、新入生に中学校まで運ん
でくるように命じた。3 m位の苗木の根っ
子は大きくとても重く、4・5人では到
底無理で登校中の中学生大勢で代わる代わる
運んだのも思い出した。

又、昭和29年6月、先生は大熊の農家から
藤の苗木を購入し、新入生に中学校まで運ん
でくるように命じた。3 m位の苗木の根っ
子は大きくとても重く、4・5人では到
底無理で登校中の中学生大勢で代わる代わる
運んだのも思い出した。

映画の大型カメラが何台も設置され、それはそ
れが大規模な発掘だった。ニュース映画に写った
のも初めてのことだった。

全国でも貴重な古代「縄文・弥生」の甕棺や銅戈・
銅剣等をパチリ、パチリと撮っている、そこに
中学時代の恩師、香月利伝先生の写真が飾られて
いるのに釘付けになった。当時の思い出が走馬灯
のように頭をよぎった。昭和29年、私が中学に入
学した年で、先生が考古学部の部活を指導されて
いた。入学と同時に入部、行動力のすごい先生で
糸田町から出土した、全国でも希少な甕棺の発掘
等を自ら作業された方だ。又秀吉が朝鮮出兵の折、
連れ帰った向こうの陶工師達に赤池・上野の山奥
で窯を開かせたのが上野焼の初まりといわれている
が、それを昭和30年、有名な考古学者である三
上教授率いるチームが発掘した際も、この一行に
私達考古学部も参加。一田舎の中学の先生が如何
に考古学に対して熱心に取り組んでいるかを三上
教授が認めて参加を許してくれたからだった。



「議会だより」の表紙写真を
撮りに、広報委員会で糸田町の
歴史資料館を訪問。